

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和2 年度

市町村名	小川町		
提案事業名	新しい働き方×地域の担い手×関係人口創出事業		
事業期間	令和2 年度	～	令和4 年度
事業の必要性、目的	<p>「多様な働き方に対応した町内での就業支援」という本町の課題を克服するため、当該施設にサテライトオフィス等の機能を備え、かつ町民等が広く利用可能な施設として整備することで、町内での就業支援や外部からの人材確保、町内における人的交流の促進を図ることができるとともに、当該施設を地域活動の拠点として有効活用してもらうことにより、人口減少が続いている本町にとって地域の担い手になり得る魅力的な人の流れの創出に繋がります。また、町内にはテレワーク環境が少ないことから、コワーキングスペースを整備することで、“小川町で快適に仕事ができる”という意識を町内外に浸透させ、新しい働き方を求める人の受け皿の創出に繋がることから、本事業はこれからの本町の未来にとって必要不可欠なものと言えます。</p>		
成果指標	(成果を検証する指標)		
	サテライトオフィス入居企業数及び地域関わり隊が行った地域活動数		
	(成果検証の具体的な方法)		
	①令和3年度～令和4年度のサテライトオフィス入居企業数 ②令和3年度～令和4年度の地域関わり隊が行った地域活動数		
	(上記の指標を設定した理由)		
	<p>地方への拠点分散及び町内における新しい働き方の実現度を計測する指標として、サテライトオフィス入居企業数を測ることが適していると考えます。また、サテライトオフィスの整備を通じた地域への積極的な関わり意識の醸成度合いを測る指標として、直接的かつ非常に分かりやすい内容であることから、地域関わり隊として入居企業が行った地域活動数を設定するものです。</p>		
(成果の目標値)			
現状値 (令和2年7月現在)	①サテライトオフィス入居企業数 -社 ②地域関わり隊が行った地域活動数 -件	目標値 (令和5年3月時点)	①サテライトオフィス入居企業数 4社 ②地域関わり隊が行った地域活動数 4件
(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標) (人)	10,000人	稼働率(目標)(%)	85 (営業日数)
住民への公表方法及び特記事項	町公式ホームページへの掲載により公表予定		

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)	
① 新しい働き方創出 サテライトオフィス 等整備事業	ハード 間接補	サテライトオフィス等の機能を備え、かつ町民等が広く利用可能な施設として整備する本事業は、町内での就業支援や域外からの人材確保、町内における人的交流の促進を図るとともに、新しい働き方を求める人の受け皿の創出に繋げる取組であることから、上記で設定した指標を管理することにより、本事業の達成度を測ります。	86,000 (17,000)
②	ハード ソフト 間接補		
③	ハード ソフト 間接補		
④	ハード ソフト 間接補		
⑤	ハード ソフト 間接補		
⑥	ハード ソフト 間接補		
合計		86,000	

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	サテライトオフィス入居企業にとって、地域活動の拠点としても柔軟な活用が可能となる整備をすることで、地域活動の幅を広げるとともに、地域食材を提供可能なカフェの併設や地域食材を活用したイベント等の開催により当該施設の注目度を増すことで、利用者の増加を目指します。
成果指標の達成見込み	駅から徒歩5分という好立地にあることから足を運びやすく、複合的に活用していくことで、新しい働き方を求める域外企業の受け皿としても、入居企業の地域活動の場としても効果を発揮することから、成果指標の達成は十分可能であると言えます。